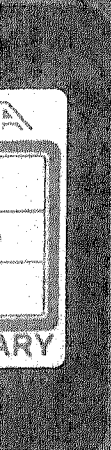


グアテマラ共和国  
熱帯病研究所プロジェクト  
長期調査員チーム報告書

平成2年7月

国際協力事業団  
医療協力部





グアテマラ共和国  
熱帯病研究所プロジェクト  
長期調査員チーム報告書

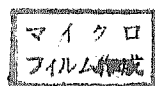
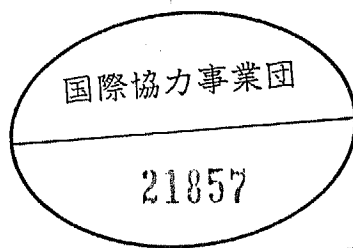
JICA LIBRARY



1087006111

21857  
平成2年7月

国際協力事業団  
医療協力部



## 序 文

グアテマラ国では、その地理的、気候的また動植物生態学的条件により、マラリア、シャガス病、オンコセルカ症等の伝播昆虫媒介性疾患が蔓延しており、社会・経済発展の大きな脅威となっていることから、同国政府は、これら疾患の基盤的、包括的研究を中心として、その成果を本格的防圧対策に資する目的をもって、「熱帯病研究所」に係るプロジェクト方式技術協力及び同研究所建設のための無償資金協力を我が国に要請越した。

これを受けて、国際協力事業団は、平成元年9月に事前調査団、同年12月に長期調査員1名を派遣し、その要請内容の把握及び先方実施体制の調査及び協力実施に係る具体的事項について協議してきた。

今般 同国熱帯病研究分野での技術協力の必要性と可能性を引き続き調査、確認するため、長期調査員チームを再度派遣した。

本報告書は、右調査員チームが実施した調査並びグアテマラ側関係諸機関との協議結果を取り纏めたものである。

ここに、本件調査にあたり、御協力をいただいた国内関係各位に対し、深甚なる謝意を表する次第である。

平成2年7月

国際協力事業団  
医療協力部  
部長 曾我 紘一





厚生省マラリア局での協議（中央右から多田 功調査員，吉村健清調査員）



厚生省マラリア局での協議（左から Dr. Zamora 次長， Dr. Gatica 局長）



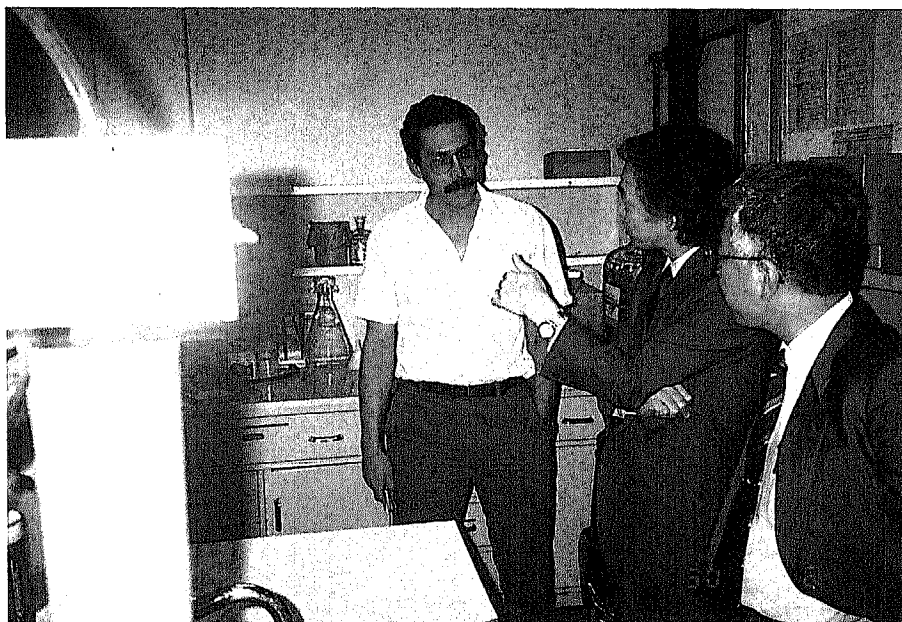
厚生省マラリア局での全体会議



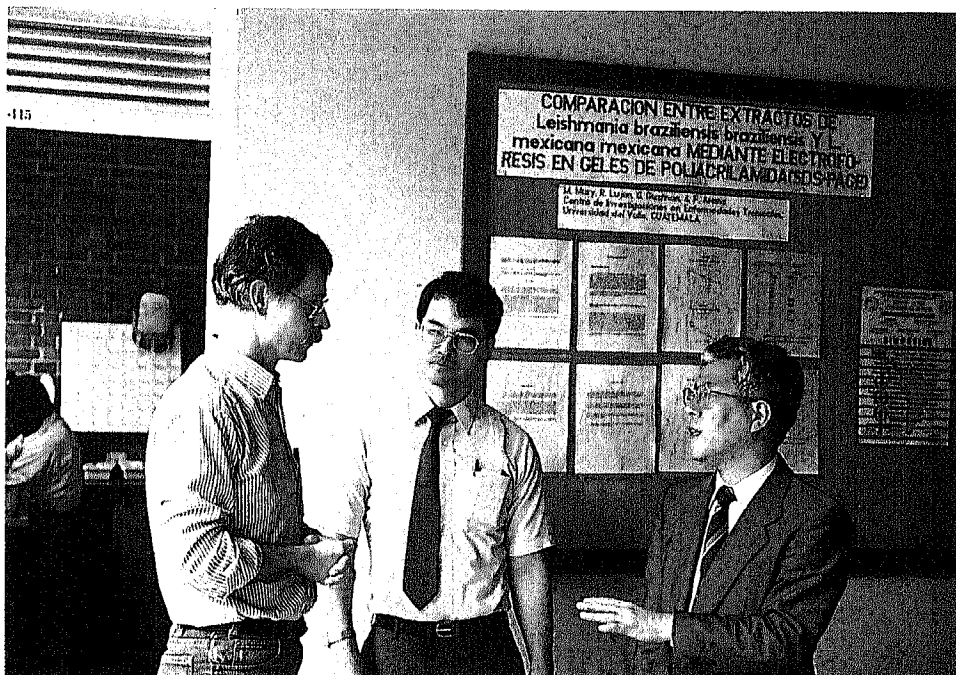




国立サン・カルロス大学医学部での協議（中央 Dr. Staackman 医学部長）



中米・パナマ栄養学研究所視察（中央 Dr. Jose Ramiro 栄養・感染・免疫学課長）



私立バエ大学熱帯病研究所視察  
（左より Dr. Lujan 所長，金子健二調査員，吉村健清調査員）

